

みやぎの教員に 求められる 資質能力 (指標)	指標経験段階	基礎形成期	資質成長期	資質充実期	深化発展期			
	指標資質能力	授業力 リーダーとしての 基本的な資養	生徒指導力 学校経営能力	子供理解 組織管理運営能力	学校を支える力 外部連携能力	教育への情熱 人材育成能力	たくましく 豊かな人間性	自己研鑽力

希望 研修 選択研修等 初任研3年目 中堅研 中堅実助 中堅養教 免外

研修会 番号	E0400	生徒指導研修会D(学校指導体制) ～組織的な生徒指導力の向上を目指して～	申込必要 [定員 100名]
-----------	-------	---	-------------------

目的・ねらい いじめや暴力行為、不登校その他の生徒指導上の諸課題に関する理解を深め、チーム学校による生徒指導体制や実際の生徒指導の対応、学校内外の連携について学ぶことで、生徒指導における資質能力の向上を図る。

【受講対象者】

設立区分	校種							
県立等	中学校	高等学校	特支幼稚部	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	学校以外
市町村立	幼稚園等	小学校	小(義・併)	中学校	中(義・併)	高等学校		
仙台市立	幼稚園等	中等教育学校	高等学校	特支小学部	特支中学部	特支高等部	特支他	
私立	幼稚園等	小学校	中学校	高等学校	特支高等部	特支他		
その他	聴講(農業大学校・仙台高等専門学校・宮教大附属のみ)							

職種							
校長	副校長	教頭	主幹教諭	教諭	養護教諭	栄養教諭	栄養職員
実習助手	寄宿舎指導員	講師	事務(事務等)	事務(指主等)	幼稚園教諭	その他	

【研修内容】

会場： 総合教育センター	7月29日(月)	講義・演習	生徒指導上の諸課題と学校指導体制 講師：国立教育政策研究所 生徒指導・進路指導研究センター 副センター長 宮古 紀宏 氏
		講義・演習	生徒指導上の諸課題と学校指導体制 講師：国立教育政策研究所 生徒指導・進路指導研究センター 副センター長 宮古 紀宏 氏
		研究協議	自校の学校指導体制の強みと課題について 講師：国立教育政策研究所 生徒指導・進路指導研究センター 副センター長 宮古 紀宏 氏、総合教育センター指導主事
事前・事後の eラーニング (詳細はシステム参照)	1日目の事前		NITS動画教材 校内研修シリーズ No125 「学級・学年・学校支援につながるスクリーニング(実践編)」

【PR・連絡等】

令和4年度、宮城県の小中高における不登校者数は7,740人(前年度6,772人)となっており、不登校の出現率については、全ての校種で前年度よりも増加し、全国と比べても高い状況にあります。また、小中高特におけるいじめ認知件数は14,644件(前年度14,783件)で、これも全国的に見て高い状況です。宮城県では積極的にいじめを認知し、解消しようとしています。いじめや不登校以外にも、小学校での暴力行為や高等学校の中途退学率が増加しているという状況もあり、これらの現状を教員一人一人が認識し、諸課題を解決するためには、学校指導体制のさらなる整備・構築が必要です。生徒指導に造詣が深い国立教育政策研究所生徒指導・進路指導研究センター副センター長の宮古紀宏氏をお招きし、チーム学校として学校組織全体で対応できる体制の整備・構築及び組織的に生徒指導を行うために必要な対応力や調整力等について学びます。演習では、機動的連携型・校内連携型・ネットワーク型支援チームによる生徒指導の在り方について、研究協議では、自校の学校指導体制の強みと課題について、グループで話し合います。対象となる指標経験段階を示していますが、それ以外でも受講できます。